

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和6年度) 2024年

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	10	3	金	14:00	15:00	鶴二小学校	2名
活動名称	鶴ヶ島第二小学校の地域教育について					報告者：小澤邦彦	

1、活動目的

里山サポートクラブは、小学校の自然体験学習などの教育支援に取り組んでいますが、鶴ヶ島第二小学校から地域教育に関して相談があるとのことで、面会してきました。鶴ヶ島里山サポートクラブの活動をPRする機会や、小学校との連携活動の可能性があればと思い、参加しました。

2、活動内容ほか

鶴ヶ島第二小学校は、敷地に隣接して学童や市民団体の事務所があり、子どもたちと市民が交流する場となっている小学校です。校長先生のお話では、地域の市民と連携した教育環境を作りたいと考え、様々な取り組みを行っているそうです。具体的には、地域の市民団体と協力して展示会や見守り活動、清掃活動などを実施しています。これらの活動を通じて、市民が校庭などを積極的に利用し、子どもたちとの交流を深めたいと考えています。そのため、近隣の市民が校庭で遊ぶ子どもたちを見守る際に、座ってくつろげるようにと、校庭の周りにベンチを設置して、市民との交流がさらに活発になることを期待しているとのことです。

3、 評価：

学校教育は、文部科学省の学習指導要領に従うだけでなく、地域との連携を重視した教育体制が重要だと考えています。鶴ヶ島第二小学校の校長先生は、地域と連携する教育の重要性を理解され、家庭と協力した子ども向けの教育プログラムなど、新たな挑戦を続けている教育者だと思いました。このような校長先生が市内にいらっしゃることに感謝しています。

校長先生からのご要望は、校庭の周りに4~5カ所の丸太ベンチを設置してほしいということでした。里山クラブとして、このような地域教育への支援に貢献できることは、非常に意義のある取り組みの一つだと考えています。

4、 課題

丸太ベンチについてですが、今年度は倒木が多く、伐採した樹木を薪にするだけでなく、ベンチなどに活用していただければ良いと考えています。会員の皆様の協力を得て、伐採した木材を使ってベンチを製作できればと思います。時間的には、年度内に完成させたいと考えていますので、皆様のご協力をお願いいたします。

<里山参加会員>小澤邦、村上

<活動写真> 無し